

## 第457回 番組審議会

1. 日 時 平成22年 9月21日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 12名

出席委員 11名

出席委員	委員長	嶋村 正
	副委員長	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	千葉 幸長
	委員	望月 善次
	委員	福田 泰司
	委員	坂本 修
	委員	池田 克典
	委員	吉江 信博
	委員	鈴木 正之

欠席委員 1名

委員 柴田 和子

社側出席者 矢後 勝洋(代表取締役社長)

石井 修平(専務取締役)

阿部 孝夫(常務取締役)

菅野 智(営業局長)

淵沢 行則(報道制作局長)

野田 喜代志(報道制作局局次長)

事務局

畠 義真(編成技術局編成部長)

平山 亜希子(編成技術局編成部主任)

欠席…山信田 寧(編成技術局長)

#### 4. 議 題

1. 9/11 (土) 10:30~11:25 放送 第3 4回出光イーハトーブトライアル大会

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

#### 5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

#### 6. 議事の概要

##### 委員側意見

- 全編とおして音楽が素敵で、のどかでさわやかな映像とマッチしていた。素敵な番組であればこそ、番組表だけでは分かりにくいので、一般の方に事前にもっと分かりやすい広報をすべき。
- 随所に岩手の雄大な景観が自然がよく出て、素晴らしい、貴重な番組だった。特に高原を疾走する姿は絵になった。一方でインタビュー、走るのが長すぎて間延びしたし、匠塾とトライアルが混在して分かりにくかった。
- 現在地を示す地図、映像でいまこの辺はしているのだということがわかればよかった。
- 岩手のすばらしさ、自然も人も、岩手のいいところがあふれた番組だった。
- 順位を競うゲームである」という点があいまいになってしまった。
- トライアルの魅力を伝えるという点で、優勝争い以外の人たちの様子やテクニックにも踏み込んでもらいたかった。
- 間延びしている印象で、同じようにトライアルは撮影の安全の問題があるにしてももう少し見上げるカットや緊張感あるアップなど挟んでもらえれば映像的にレースに挑戦している変化が分かるのでは。
- トライアルの醍醐味が体験者以外には伝わりづらく、そのあたりの視点が番組にほしかった。

##### TVI側意見

- 取材ポイントを絞って、最小限で最良のカットを撮影しているが、間延びした印象があるとのことでその対策を工夫していかないといけない。コースや競技性、事前の仕事など、違う話を織り込みながら作るようにしたい。
- 安全面への配慮は保険に入るなどをしている。
- 環境面への配慮は当初に比べてだいぶ進んでいて、コースを切り開くのも最低限にしている。

#### 7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 22年9月28日(火)午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送)で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開